

大和高田市教育環境あり方検討委員会が開催されました

1. 大和高田市教育環境あり方検討委員会とは

わが国では急激な人口減少や少子化等の人口動向に加え、多様な価値観を持った人々との交流や体験の減少などを背景として、子供たちの規範意識や社会性、自尊意識等に対する課題、生活習慣の乱れによる学習意欲や体力・気力の低下の課題等が指摘されています。

本市の市立幼稚園、小学校、中学校においても、将来的な園児及び児童・生徒の減少が見込まれる中、今後さらに、グローバル化や情報化が進展し、先を見通すことが困難な社会を生きる子どもたちの主体的に「生きる力」を育み、将来の本市の人材育成に寄与する教育環境の整備充実に取り組むため、大和高田市教育環境あり方検討委員会（以下、本委員会）を設置し、令和6年11月5日（火）に第1回教育環境あり方検討委員会が開催されました。

本委員会は有識者や市立学校園の校長・園長など12名の委員で構成され、令和6年度及び令和7年度に全6回の開催を予定しています。

2. 話し合った内容や意見

○検討事項の確認

全国的な少子化社会の中でも、「児童生徒が集団の中で多様な考えに触れ、一人ひとりの資質や能力を伸ばし、未来を切り拓く力を育む」という大和高田市の教育方針に沿った教育施策を遂行するにあたり、将来にわたり適正な規模の児童生徒数を維持し、よりよい教育環境を確保するため、本委員会では(1)望ましい教育環境のあり方、(2)学校の適正な規模及び配置、(3)地域と連携した学校づくり、(4)就学前教育のあり方の4点について検討し教育委員会に報告することを確認しました。

○委員長・副委員長の互選

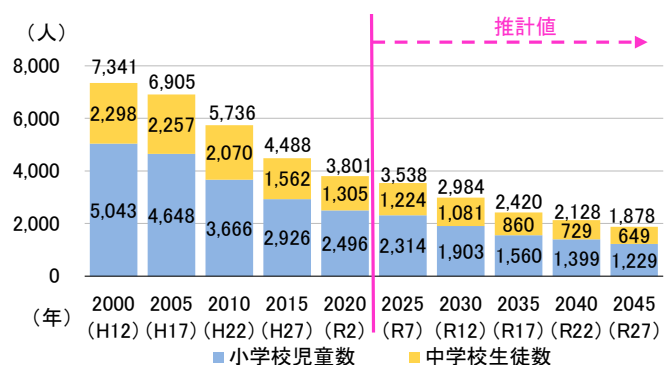
委員長に畿央大学教授の島委員、副委員長に元大和高田市校長会会長の磯川委員を選出しました。

○議事

第1回では大和高田市の教育環境をとりまく現状や、教育方針、市民や利用者に向けたアンケート調査の実施内容、今後のスケジュール等について事務局より説明を行いました。

<教育環境をとりまく現状>

本市の教育環境をとりまく現状として、市内総人口の推移、児童生徒数の推移、小中学校別の学級数の推移を示し、令和2年から令和22年にかけて児童・生徒が約4割減少することや、令和22年には市内小学校の半数が全学年単学級になる見込みであることなどを説明しました。



【児童・生徒数の推移】

※令和2年までは実績値（学齢簿）、令和7年以降は推計値（コーホート要因法により推計）

<大和高田市の教育方針>

先を見通すことが困難な時代の中、子どもたちが将来、社会の一員として豊かな人生を過ごしていくためには、社会の変化を的確に認識し、直面する課題を柔軟な発想で解決する力を身につけていくことが求められます。

本市では、『大和高田市教育大綱<2022年度(令和4年度)~2024年度(令和6年度)>』の基本理念として「一人ひとりが輝き 未来にはばたく大和高田市の人づくり」を掲げていることをはじめとして、毎年教育委員会で定める『大和高田市学校教育の指導方針』の教育目標と、その実現に向けた4つの具体目標等について説明をしました。

また、これらの新しい時代を「生きる力」を育むためには、幅広い学習形態を実現する教育環境や地域の人と連携・協働の中で、子どもたちが多様な人と関わり互いに尊重し合いながら、対話や議論を通じて思考を広め深めていくことが重要であるなど、教育環境のあり方に関する考え方を示しました。

大和高田市学校教育の目標

教育の基本理念を遵守し、人権を尊重し、自他ともに敬愛できる人間、豊かな感性とたくましい心身をもつ、知・徳・体の調和のとれた人間の育成をめざす。

○確かな学力の育成

基礎・基本の定着を図り、これらを活用して課題解決に必要な思考力・判断力・表現力等を育む。

○豊かな人間性の育成

様々な学習・体験活動を通して、自尊感情や豊かな心、規範意識を育む。

○たくましい心身の育成

健康的な生活習慣を養うとともに、進んで運動に取り組む力を育む。

○今日的な課題の克服

今日的な教育課題の解決に向けた取組を通じて、社会や時代の要請に応じた教育を推進する。



<主な意見>

議事について以下のような各委員からの意見や質問がありました。(一部抜粋)

- ・地域とともに存在する施設としてのあり方も検討するのであれば、地域の方に意見を出してもらうことも必要と思う。
- ・子どもの視点だけでなく、地域の拠点としての学校のあり方や学校施設の老朽化に伴う財政状況なども大きな検討材料になる。
- ・男女共同参画により、0歳から2歳児の預かりに関するニーズが増えているが、民間も含めてまだまだ数が少なく、預けられない。幼稚園の空き部屋を活用した託児や、保育士が働きたいと思える環境づくりを考えていかなければならない。

※詳細については別添の「第1回大和高田市教育環境あり方検討委員会議事概要」をご確認ください。

3. 今後のスケジュール

第2回は令和6年12月に行ったアンケート調査結果の報告と、大和高田市の学校の適正な規模及び配置等の意見交換を行います。

